

2010年観察日記ダイジェスト

前年からの続き（～1月30日）

2009年は“いずみ”の事故によって急ごしらえの“そら”と“きらら”のペアでしたが、2010年はこのペアにとって順調な1年となりますよう祈ります。

年が替わって一緒にいる時間が長くなりました。巢の中ツーショットを確認する機会も増えて、ベランダでのプレゼント渡しも見られるようになり、賑やかになってきました。



交尾の確認（1月31日～3月7日）

2月1日、今年初の交尾が観察されました。しかもベランダ手すりです。第2週に入ると交尾が何回も観察されるようになりました。きららからそらちゃんへのごはんプレゼントも盛んです。3週目4週目になるとだんだんと産卵が待ち遠しくなりました。そろそろ産卵でしょうか、という日々が続きました。



産卵（3月8日～3月15日）

3月7日、やっと産卵が始まりました。3月11日、第2卵の産卵でした。3月13日、第3卵を確認しました。3月15日、4卵揃いました。抱卵開始です。



抱卵（3月15日）

4卵揃いました。抱卵開始です。そらちゃんは卵を抱くのが大好きようで、きららが交替に来て代わってくれないときもあります。ただひたすら卵を抱いています。



孵化（4月16日・17日）

4月16日、17日と続けて3羽のヒナが誕生しました。3羽のヒナの成長は著しく早いです。4個目の孵化は断念せざるを得ないようです。



育雛（4月16日～5月8日）

そらときららのごはん運びがたいへんになってきました。ひなたちの成長速度は目を見張るのみです。（ヒナのようにすが可愛いので、今月は1日1ページとします。）



巣立ち第一段階（5月9日～5月27日）

とうとう巣から飛び出し、ベランダをうろつくようになりました。ヒナたちのごま塩模様から、怪鳥風に変化する過程を見て下さい。巣の周りの岩遊びからベランダ遊び。ついにはベランダから飛び出して本格的な巣立ちを迎えます。

今年はヒナたちの識別に挑戦し、3個体の特徴を把握してそれぞれに名前を付けて区別することができました、





にも入ります。幼鳥たちの行き先は、更に広がり、ついにフェニックスの埋立地でも観察されました。残りの2羽の幼鳥のうち”きりり”と名づけた幼鳥が見えなくなりました。”まゆ”はときどき姿を見せてくれます。幼鳥”まゆ”が元気な姿を見せてくれています。”そら”と”きらら”のツーショットがよく見られます。幼鳥は”まゆ”が元気です。7月13日、”まゆちゃん”久しぶりに巣に入りました。そのあと屋上にも。7月20日、”きりりくん”がフェニックスで狩りをするとところが観察されました。



巣立ち第二段階（5月28日～）

巣の周りの岩遊びからベランダ遊び。ついにはベランダから飛び出して本格的な巣立ちを迎えます。飛び回るヒナたちを見守るそらちゃんが頼もしいです。（ヤルトキャナル。）これからヒナと呼ばず幼鳥と呼びます。ホテルやセンタービルの屋上が遊び場です。3羽の幼鳥のうち”しろこ”となすけた幼鳥の姿が確認できなくなりました。飛行訓練真っ盛りです。幼鳥たちは少しずつ遠出してゴルフ場のネットにもとまりますが、時々、巣



一段落

1日中巣に入らない日がありましたが、ちゃんと近くには居るときどきカメラに映ります。ドバトが巣をのぞきにきていました。巣の中挨拶ツーショットが盛んです。8月9日、フェニックスで幼鳥が観察されました。巣の中間検を怠らないそらときらら。8月25日、フェニックスできりりくんを確認。巣の中ツーショットは続きます。巣の中ツーショットばかり。9月5日、ホテルの近くで幼鳥を確認。9月9日、フェニックスで幼鳥2羽を同時に確認。”しろこ”が生き抜いていた。9月5日に巣の掃除をしましたが、そらちゃんときららの行動にはほとんど影響がなかったようです。カメラに映るのは朝だけという日が続きました。ダイブ涼しくなって、ハヤブサたちの動きが活発になって来ました。ハヤブサたちも「秋」を感じているのでしょうか。

